

おくのほそ道 月山・湯殿山

弥陀ヶ原から月山山頂の
登山コースは、全長約5.2km、
約2時間30分～3時間です(片道)。

元禄2年(1689)6月6日(陽暦7月22日)

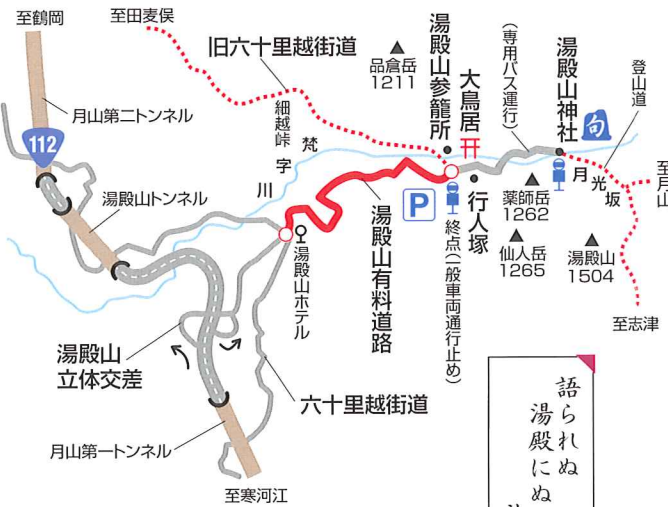
おくのほそ道

木綿しめ身に引かけ、宝冠に頭を包、
強力と云ものに道びかれて、雲霧山気
の中に氷雪を踏のぼる事八里、更に
日月行道の雲関に入かたあやしまれ、
息絶身こえて頂上に至れば、日没て
月顕る。

- | | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 羽黒町観光協会.....0235-62-2500 | ●月山頂上小屋.....090-8781-7731 |
| 月山ビジターセンター.....0235-62-4321 | ▲湯殿山本宮.....0235-54-6133 |
| ●月山8合目中ノ宮.....090-3022-1191 | ▲湯殿山参籠所.....0235-54-6131 |
| ●月山9合目仏生池小屋.....090-8783-9555 | ■月山ヘアリフト.....0237-75-2025 |
| ●月山本宮.....090-8921-9151 | |

【期間】●6月下旬～9月下旬 ▲4月下旬～11月下旬 ■4月下旬～10月下旬

【湯殿山周辺詳細図】



おくのほそ道 羽黒山

随神門から五重塔まで300m(徒歩10分)
随神門から山頂まで1,700m(徒歩60分)

- 🅐 駐車場
- 🚻 トイレ
- 🍽 お食事処
- ☎ 電話
- 🏂 スキー場
- 📍 芭蕉句碑
- 🏛 記念碑
- 🚌 バス停
- 📍 名跡
- 🌸 芭蕉が訪れた地

① 国宝羽黒山五重塔

羽黒山一の坂上り口の杉並木の中にあります。東北地方では最古の塔といわれ、平将門の創建と伝えられています。高さ29m、三間五層柿葺素木造の現在の塔は、約600年前に再建されたものといわれ、昭和41年には国宝に指定されています。近くには樹齢1000年、樹の周囲10mの巨杉「爺杉」があります。

② 羽黒山参道と杉並木

参道の石段は2446段。途中の石段に壺やひょうたん、蓮の花などが33個彫られているといわれ、これを全部見つけた人は願いがかなえられるといわれます。また、両側には特別天然記念物の鬱蒼とした杉並木が続いています。

③ いでは文化記念館

出羽三山の歴史、羽黒修験道の特徴や文化を分かりやすく紹介してくれる施設です。山伏修行の様子を再現した滝の劇場、出羽三山の四季や秋の峰入り、松例祭の様子を紹介した映像シアターなどは見逃せません。

④ 三神合祭殿

月山・羽黒山・湯殿山の三神を合祭した日本随一の大神殿です。厚さ2.1mの茅葺の屋根、総漆塗の内部など、その全てに迫力があって見ごたえ充分です。前方の鏡池は、神秘的な御池として古来より多くの信仰を集め、羽黒信仰の中心でもありました。平成12年国の重要文化財に指定されています。

⑤ 出羽三山歴史博物館

鏡池から出土した500面のうち190面の銅鏡や仏像などが展示されています。また、松尾芭蕉に関する古文書も必見です。

⑥ 羽黒山南谷

羽黒山参道の三の坂上り口から右に入り、老杉の下道を約500m歩いた所にあります。芭蕉が逗留し、「ありがたや雪をかほらす南谷」と詠み、その句碑が建立されています。